

# GP-C831 / GP-M831

## クイック印刷ガイド (NiceLabel 編)

## 商標について

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

NiceLabel、および NiceLabel Pro は Euro Plus d.o.o. の米国およびその他の国における商標、または登録商標です。

本マニュアルでは、NiceLabel の GUI を Euro Plus d.o.o. の許可を得て使用しています。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

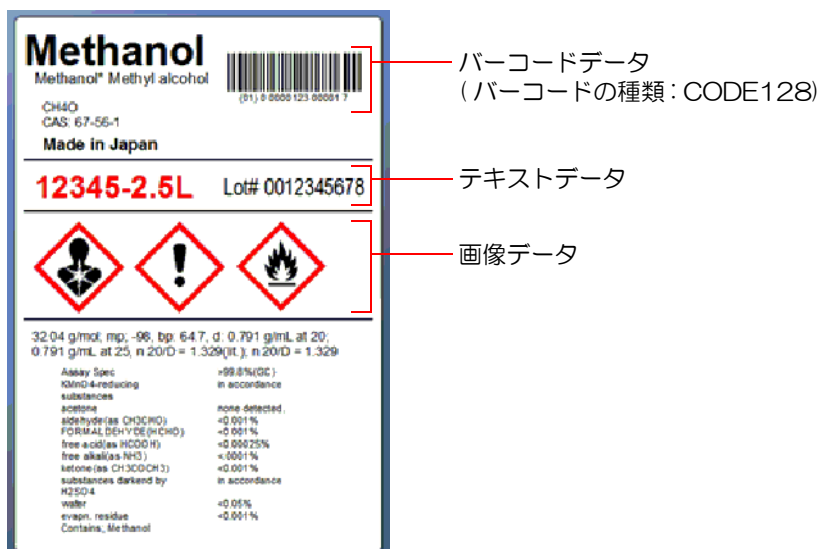
© Seiko Epson Corporation 2015. All rights reserved.

## 概要

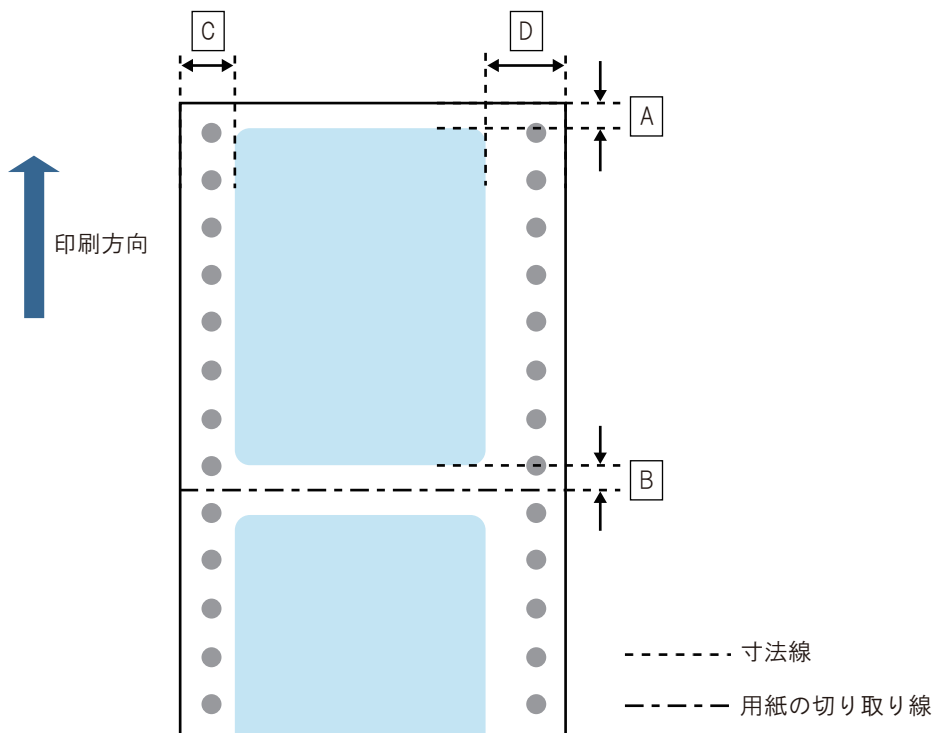
本書は Euro Plus 社製「NiceLabel Pro 6.3.1」(以下、NiceLabel) を使用して、GP-C831 および GP-M831 に印刷するために必要な情報を記載しています。

本書では、以下のような印刷データを、お客様が作成して印刷することを例にして説明します。実際に印刷する場合は、お客様がご使用になる環境に合わせて変更してください。

- 印刷する内容:



- 用紙種類: 普通紙ラベル
- 用紙サイズ: 240 × 300 mm
- ラベルサイズ: 200 × 290 mm
- 余白: 上余白 (A): 5 mm、下余白 (B): 5 mm、左余白 (C): 15 mm、右余白 (D): 25 mm



---

NiceLabel は事前にインストールしてください。

NiceLabel のインストール方法、および操作方法は、NiceLabel のマニュアル等を参照してください。

プリンターおよびプリンタードライバーの使用方法については、「GP-C831/GP-M831 ユーザーズガイド」を参照してください。

注記：

NiceLabel のバージョン / エディションが異なる場合、設定画面や手順が異なる場合があります。

## プリンターの準備

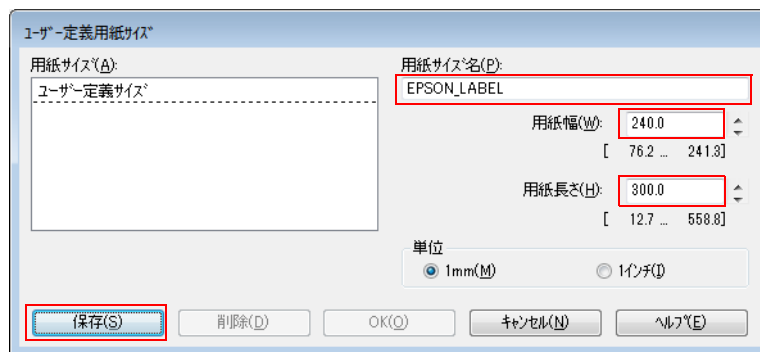
- 1 同梱 CD をコンピューターにセットし、セットアップツールの指示に従いプリンターの準備を開始します。

参考：

プリンタードライバーがインストールされていない場合は、自動的にインストールされます。

- 2 用紙レイアウトを登録します。  
セットアップ完了後、プリンタードライバーを表示して、ユーザー定義用紙を以下のように指定し、「保存」をクリックします。

設定項目	設定値
用紙サイズ名	EPSON_LABEL (任意)
用紙幅	240.0 mm
用紙長さ	300.0 mm



参考：

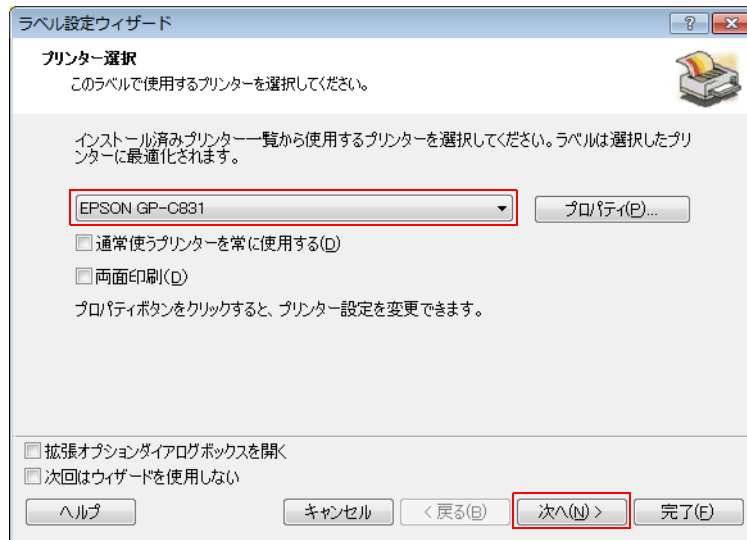
用紙サイズの異なる複数のレイアウトを使用する場合、複数の用紙サイズを登録してください。

### 3 用紙種類を選択します。「普通紙ラベル」を選択し、「OK」をクリックします。



## NiceLabel の準備

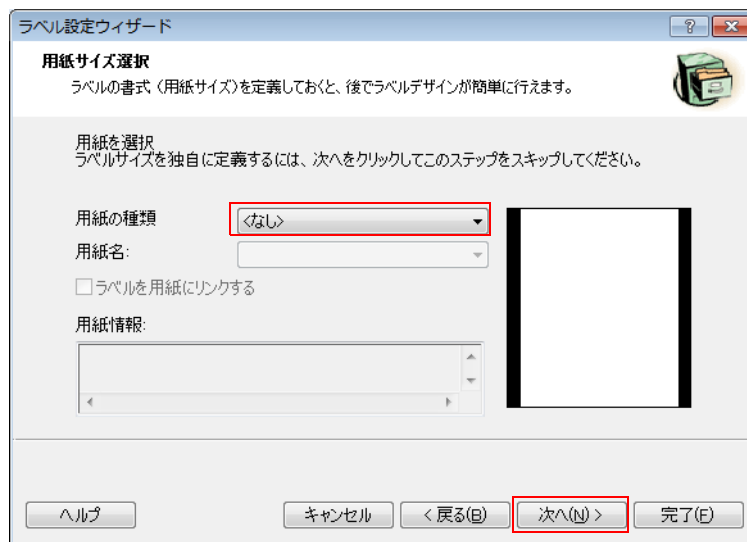
- 1 NiceLabel を起動し、ラベルの新規作成を開始します。
- 2 プリンターを選択します。「EPSON GP-C831」を選択し、「次へ」をクリックします。



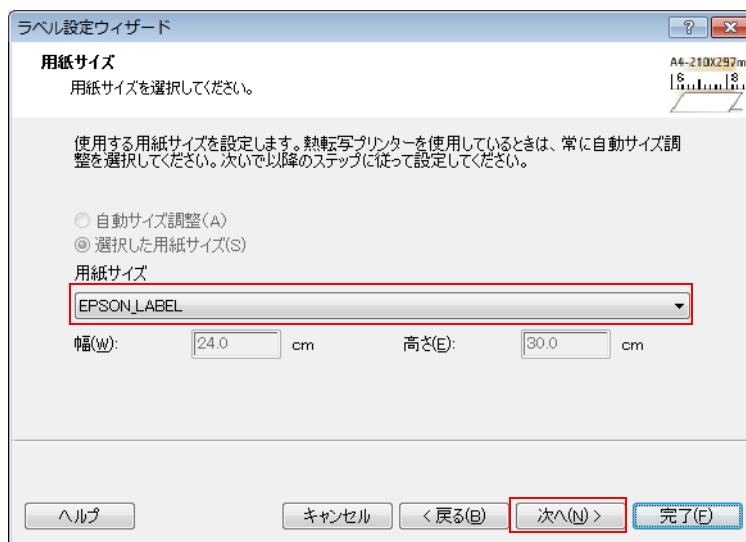
参考：

GP-M831 に印刷する場合は、「EPSON GP-M831」を選択します。

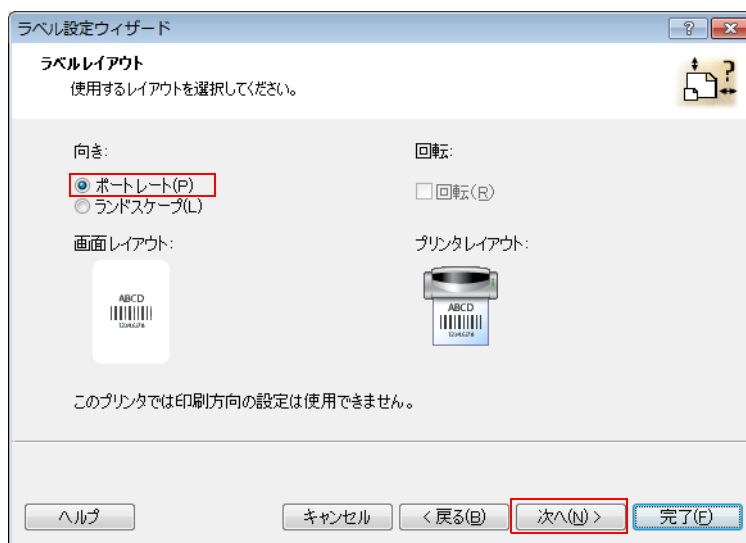
- 3 用紙種類を選択します。「なし」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 4 用紙サイズを設定します。「EPSON\_LABEL ( “ プリンターの準備 ” で作成した用紙サイズ名 )」を選択し、「次へ」をクリックします。



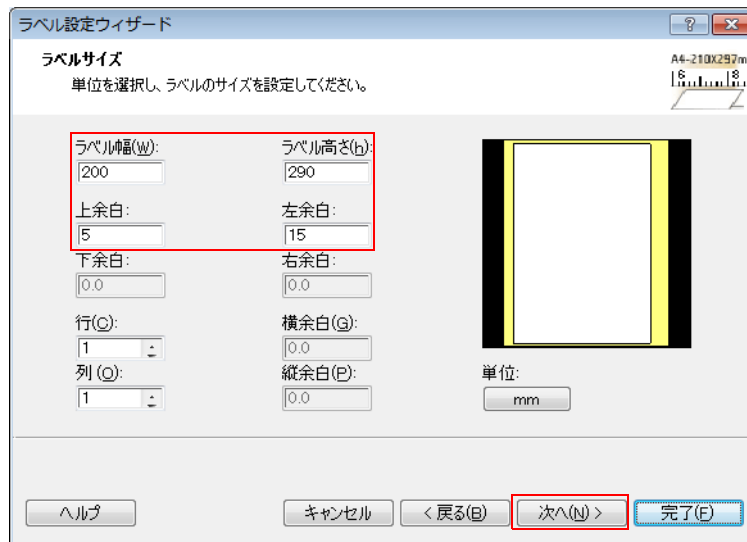
- 5 印刷方向を設定します。「ポートレート」を選択し、「次へ」をクリックします。





## 6 ラベルサイズを指定します。以下のように指定し、「次へ」をクリックします。

設定項目	設定値
ラベル幅	200 mm
ラベル高さ	290 mm
上余白	5 mm
左余白	15 mm



## 7 ウィザードの指示に従い、ドキュメントを作成します。

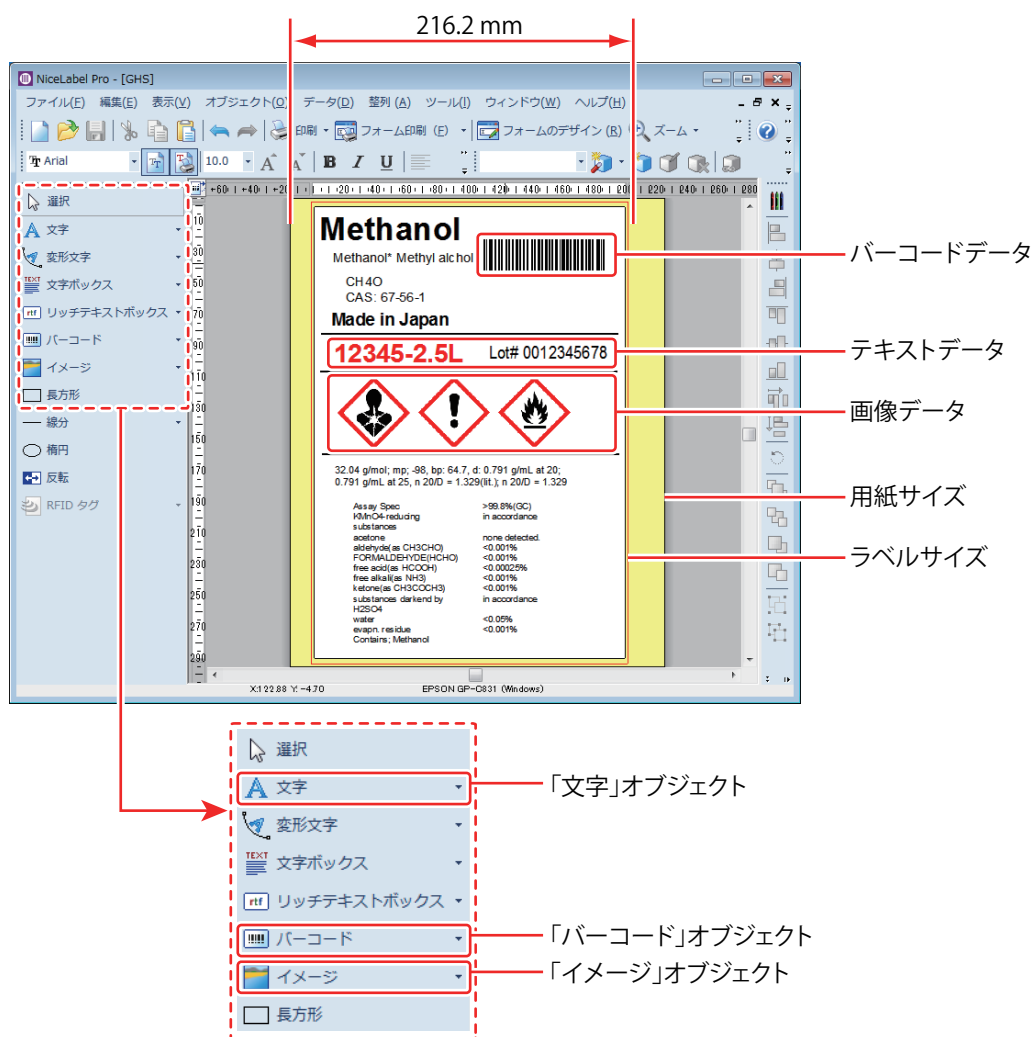
## ラベルデザインの作成

NiceLabel で、以下を参考にラベルデザインを作成してください。

ラベルサイズの内側に、上下 1.5 mm 以上、左右 2.0 mm 以上の余白を確保してください。

注記：

- GP-C831 および GP-M831 の最大印刷可能幅は、216.2 mm です。
- 用紙左端から 216.2 mm を超える位置に配置されたデータは、印刷されません。

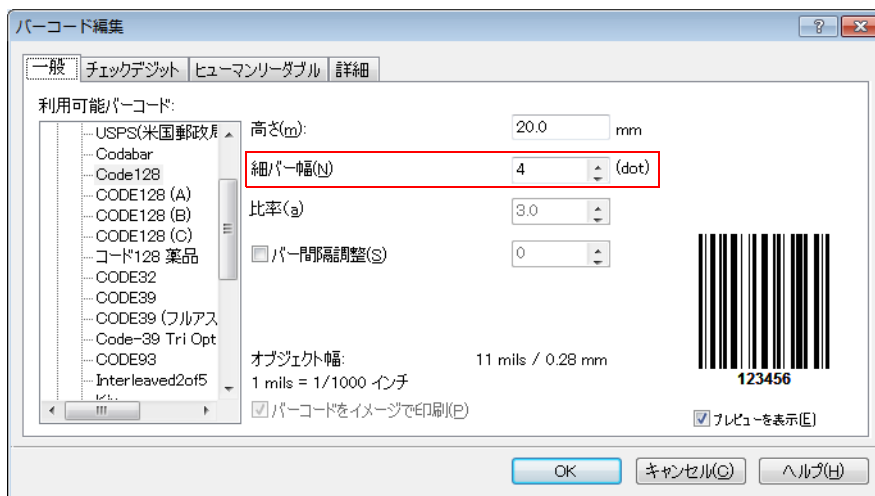


- 「文字」オブジェクトを使用して、テキストデータの入力ができます。
- 「イメージ」オブジェクトを使用して、画像データの挿入ができます。
- 「バーコード」オブジェクトを使用して、バーコードデータの入力ができます。

詳細は、NiceLabel のマニュアルを参照してください。

## バーコードの設定

バーコードのプロパティで、細バー幅を“4” dot 以上に指定します。



### 参考:

バーコードを印刷する場合、用紙種類に応じた推奨条件があります。推奨条件でない場合、印刷したバーコードが期待どおりに読み取れない可能性があります。推奨条件については、付録を参照してください。

# 付録

## バーコードの推奨条件

バーコードの向き	プリンタードライバーの設定	NiceLabel の設定 (最小推奨値)	
	用紙種類	細バー幅	比率
フェンス	普通紙ラベル	4	2.5
	マット紙ラベル、合成紙ラベル、光沢紙ラベル	4	2.5
ラダー	普通紙ラベル	6	2.5
	マット紙ラベル、合成紙ラベル、光沢紙ラベル	6	2.5

\*: 比率は、バーコードの種類が、Codabar、CODE39、Interleaved 2 of 5、および MSI の場合設定が可能です。



注記:

- 推奨条件は、弊社の純正紙を使用した場合の値です。
- ご使用になる前に、バーコードを実際に印字して、読み取り品質を確認してください。

## プリンタードライバーのバーコードフォント

NiceLabel のバーコード印刷よりも読み取り品質の高いバーコードを印刷したい場合、プリンタードライバーのバーコードフォントを使用することができます。

以下の方法で設定します。

- 1** プリンタードライバーの「バーコード / 2 次元シンボル設定」で、バーコードの種類 / 大きさ / 回転方向などを指定したバーコードフォントを登録します。
- 2** プリンタードライバーの「フォントの置き換え」の設定で、登録したバーコードフォントを TrueType フォントに置き換えます。
- 3** NiceLabel で、印刷するバーコードの値を「文字」オブジェクトを使用してテキストデータで入力し、置き換えた TrueType フォントを指定します。

参考：

- プリンタードライバーの指定方法については、「GP-C831/GP-M831 ユーザーズガイド」を参照してください。
- NiceLabel の画面には、テキストデータで表示され、バーコードイメージとしては表示されません。バーコードイメージを確認したい場合、プリンタードライバーのプレビュー機能を使用してください。